

## 平成22年度 学校自己評価表 (計画段階・実施段階)

福岡県立光陵高等学校長 印

学校運営方針		学校運営計画(4月)			評価(3月)
地域を愛し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備え、心身ともに健康で、誠実にして自主性・創造性に富んだ人間の育成を図るため、光陵高校の学校力の向上を目指す。					
評価項目	具体的目標	具体的方策	評価(3月)	次年度の主な課題	
教育環境の整備	教師と生徒、生徒と生徒の望ましい人間関係の構築	HR活動を充実させるとともに、朝の登校指導や授業時の挨拶指導を通じて、教師が率先して挨拶をすることで、生徒が自発的に挨拶をする習慣を身につけさせる。			
	社会性の涵養	「非行防止教室」などを効果的に活用して生徒の規範意識を高める。 マナーの習得や公共心の育成を目指して、特別活動や教科指導などあらゆる場面に於いて道徳教育を充実させる。 人権同和教育の推進により、他人の人格を尊重するとともに自尊感情を育てる。			
	教育相談の充実	カウンセリングマインドを持った相談を重視し、生徒の生活実態の把握、生徒理解に努める。 スクールカウンセラーと連携しながら生徒の状況把握に向けて尽力する指導体制を構築する。			
	環境美化意識の向上	ごみ分別等の啓発運動を推進するとともに、教職員を含めたECCO意識の高揚を図る。 HR活動や総合的な学習に時間を活用して生徒の美化意識を高め、意欲的に校内美化に取り組む態度を涵養する。			
学力の向上	教科指導力の充実・向上	教科指導力の充実・向上を図るため、指導方法や授業展開などについて計画・実践・検証を十分にを行い、本校独自の学力向上プランを確立する。 生徒による授業評価を実施するとともにその結果分析を行い、授業改善につなげる。 「授業公開週間」「研究授業研修大会」の内容を充実させ、互いの授業から学びあうことで「わかる授業」「やる気を引き出す授業」づくりを目指す。			
	授業規律の徹底	「授業規律」のための10項目に対する意識を高め教師、生徒が一緒になって遵守する環境作りを努める。 学びの場として教室環境を整備し、机上やロッカー内の整理指導を徹底する。			
	個に応じた学習指導体制の確立	学び方を指導することにより、家庭学習、自学自習の習慣の確立を図る。 習熟度別授業の充実により、実態に即した授業を展開する。			
キャリア教育の充実と進路実現	正しい職業観や勤労観の育成と入試制度の理解	社会状況や生徒の実態を踏まえ3年間だけでなく将来を見通したキャリア教育計画を策定する。 進路希望調査、進路適性検査の結果を分析し、総合的な学習の時間等を利用したキャリアガイダンスを充実させる。 ガイダンス、説明会、研修会を通して生徒、教員の情報の共有化を図る。			
	主体的に進路情報の収集をする態度の育成	夏季休業中に実施される上級学校のオープンキャンパスに積極的に参加させ、進路実現につながる情報の調査、研究を行わせることで進路意識の早期高揚を図る。			
	第一希望進路実現に向けた確実な学力の定着	課外授業、土曜セミナーを通して基礎学力の充実を図るとともに、進路実現に向けた希望制課外を実施する。 進路指導部と3学年が連携した進路指導体制を確立し、第一希望実現70%達成を目指す。			
基本的な生活習慣の確立	部活動、生徒会活動の活性化	部活動新聞の発行により活動をアピールすることで、部活動入部率を高めるとともに、部活動集会を定期的実施する。 核となる生徒を発掘し、光陵祭、体育大会などの学校行事、全校集会の運営を通じて主体的に活動する生徒会を育てる。 生徒情報の共有化や、個人面談を効果的に行い、いじめの早期発見に努める。			
	教育相談体制の充実	生徒支援委員会の効果的な運営により、個別の指導が必要な生徒に対する理解を深める。 あらゆる機会を利用して、心身の健康を保持する能力、及び態度を育てる指導を行い、保健室入室者の減少に努める。			
	安全教育の推進	危機管理マニュアルの整備を行い、生徒が安全で安心した生活ができる学校づくりを推進する。 職員研修や、日常における安全点検を習慣化することにより、職員の危機管理意識の高揚を図る。			
地域との共生	中学校や地域への積極的な情宣活動を行う	ホームページの更新を随時行うとともに、「学校新聞」「生徒会新聞」等の発行、配付を積極的に行う。 中学校訪問を適宜行い、中学校や地域のニーズを的確に把握することに努める。			
	地域清掃活動、交流活動を通してボランティアマインドを育成する	うみがめクラブや吹奏楽部の活動を核にして、地域との交流活動を推進する。 地域理解を深めるために、環境学習、地域ボランティア活動などでは生徒が中心となって企画立案する場面をつくる。 地域の諸機関との連携を図り、介護福祉施設などにおける生徒の体験的活動を推進する。			